

活動名	定時制高校に通う高校生に「つながり」を届けるプロジェクト	団体名称	認定NPO法人D×P(ディーピー)
		活動テーマ	経済的困難を抱える子どもを支援する活動
		活動の目的	③その他

■申請書の活動概要<150~200字>	■申請書のスケジュール	■各スケジュールごとの活動内容
当プロジェクトは、定時制高校に通う高校生が同級生との「横のつながり」と大人との「地域のつながり」を得ることで、将来を前向きに考えられるようになることが目的です。 定時制高校には経済的困窮状態にある高校生が多く在籍しています。また、中退率が高く、人とのつながりを構築できないまま中退に至り、社会に放り出されているという現状があります。 当取り組みでは、地域の社会人ボランティアと対話する授業プログラムとアンケート調査を実施し、受講した高校生の社会関係資本の指標の向上をめざします。	2017.9 募集説明会実施 2017.10~12プログラム実施 2017.12アンケート実施 2017.12 募集説明会実施 2018.1~2プログラム実施 2018.3アンケート実施	2017.9ボランティア募集説明会開催 社会人ボランティアの募集説明会を無料にて開催します。可能であれば学校内で開催し、地域住民の参加を呼びかけます。 2017.10~12プログラム実施 定時制高校A校にて、全4回のプログラム「クレッシェンド」実施。 授業例は以下の通りです。 1回目授業:「失敗なんて当たり前！」社会人ボランティアの過去の辛かった経験談を聞く時間です。 2回目授業:「みんなの生活みてみよう」社会人ボランティアが今の仕事に至った経緯を聞きながら、自分の将来を考えてみる時間です。 3回目授業:「自分史」自分の過去を振り返り、未来を考えてみる時間です。高校生の表現が多い時間にシフトします。 4回目授業:「みんなでユメブレ！」自分がちょっとでもやってみたいこと(ユメ)を語る時間です。 2017.12アンケート実施 実施後のアンケートを実施 2017.12 募集説明会実施(同上) 2018.1~2プログラム実施(同上) 2018.3アンケート実施(同上)

■活動目標	定時制高校に通う高校生が同級生との「横のつながり」と大人との「地域のつながり」を得ることで、将来を前向きに考えられるようになることが目的です。
■長期成果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中期的成果: 授業を導入した学校(学年)の、進級率向上・中退率減少がみられる ■ 長期的成果: 他定時制高校にも波及し、定時制高校の中退率が下がる。それにより、つながりを持たないまま社会に放り出される10代の数が減る。

■活動風景



プログラム「クレッシェンド」。人とのつながりをつくる授業です。

オトナと高校生の対話を軸としたプログラム。

スタッフは、「否定せず関わる」「様々なバックグラウンドの人から学ぶ」という姿勢で高校生と関わります。

■上期の成果と下半期に向けた改善点	■実施体制
-------------------	-------

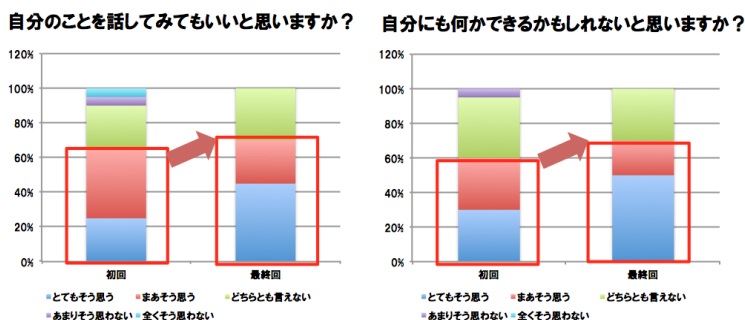
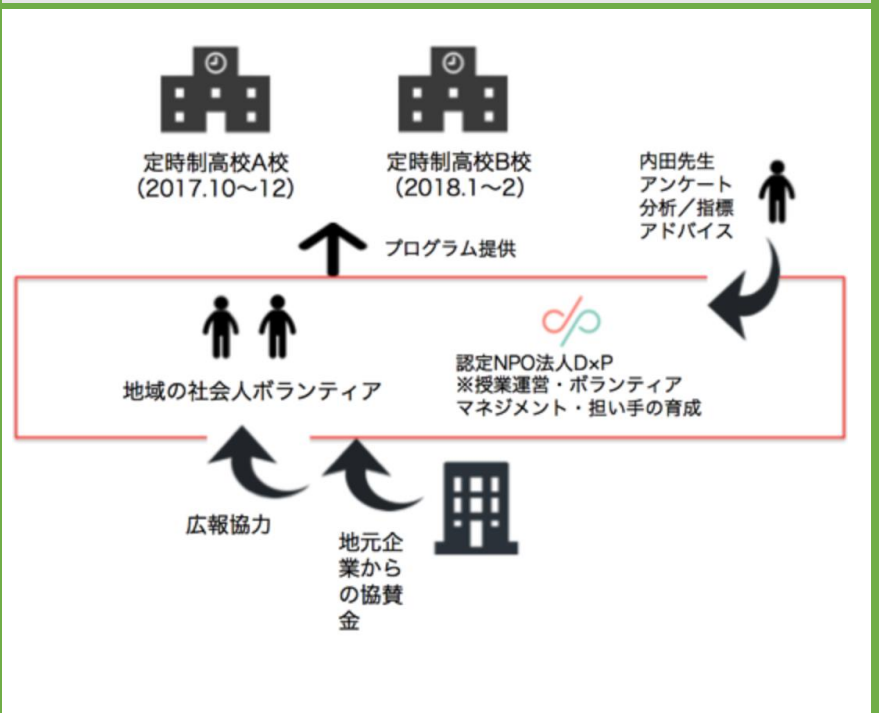
■上期の成果

- ①授業2校で実施、約50名の高校生にプログラムを届けました。
- ②組織内の業務効率化と育成体制の構築が進みました
 - ・業務効率化/改善
 - ・会議の改善とフォーマット化
 - ・スタッフ育成体制の構築
- ③ソーシャルインパクト測定チームの動き授業の質の数値化/指標化
年度末アンケートの策定/実施(2018.3と2019.3を比較したデータ取得を可能に)

■下半期に向けた改善点

上記②について、一部、使いづらいフォーマットや、構築しきれていない体制があるため、引き続き動きながら改善を進めます。

③について、アンケートで得られた内容を集計・分析し、取りまとめます。



〒 540-0032
 (住所) 大阪市中央区天満橋京町1-27ファラン天満橋33号室
 (団体名) 認定NPO法人D×P(ディーピー)
 (ホームページ): <http://www.dreampossibility.com/>

助成金額
980,840円

助成期間

H29.9.1~H30.8.31

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。